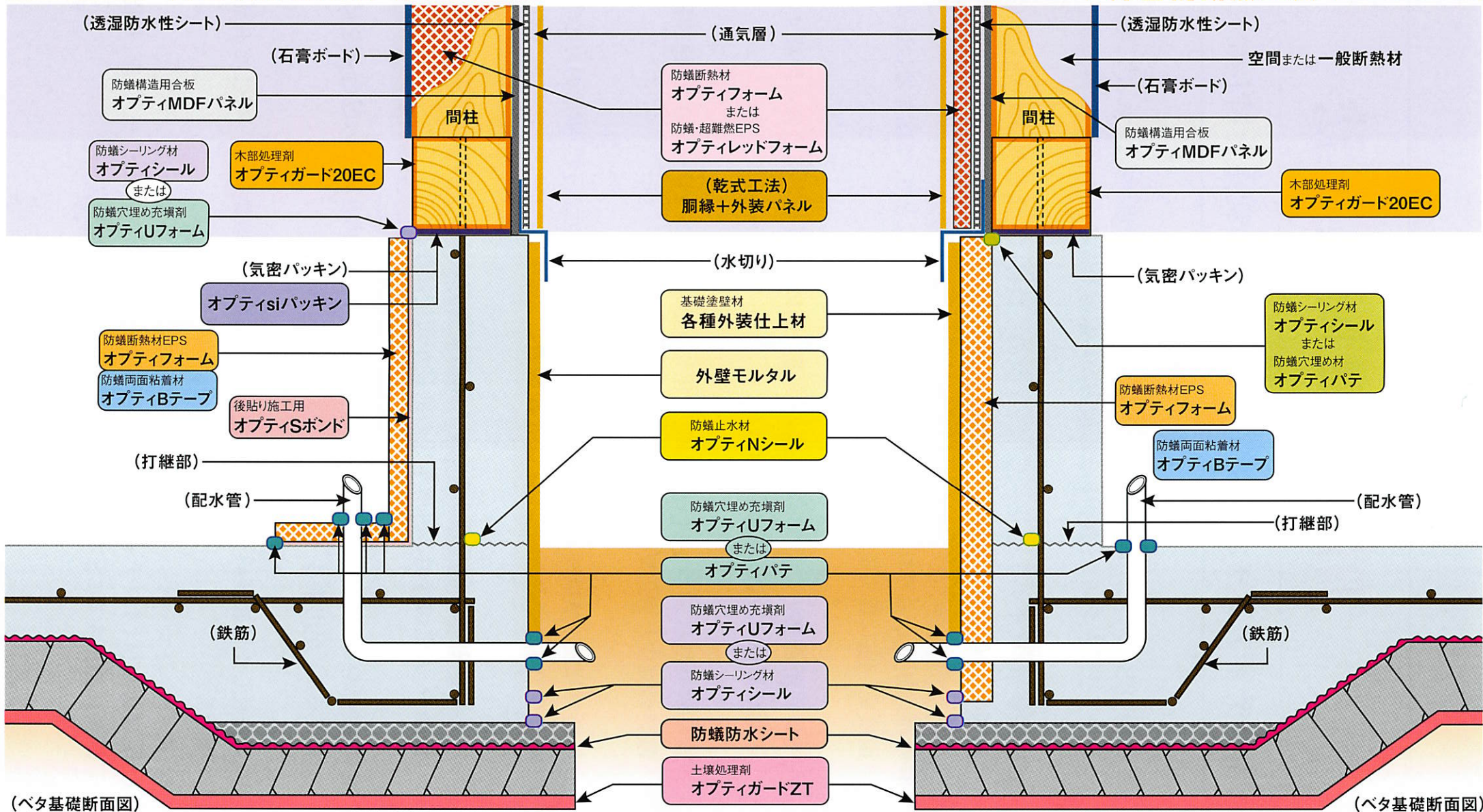


オプティ アンチターマイト システム[®] (防蟻基礎断熱工法)

内基礎断熱工法

外基礎断熱工法



防蟻基礎断熱工法

オプションチターマイトシステムの利点と特長について

- ① 基礎の内外周に防蟻断熱材(オプティフォーム)を使用することにより、地中からのシロアリ侵入を防ぎ、食害による被害から家屋を守る。
- ② 防蟻断熱材(オプティフォーム)はビーズの一粒毎に防蟻薬剤をコートしているため、外部への流失や劣化が少なく、半永久的に防蟻性能が持続する。
- ③ 外基礎断熱は蓄熱体であるコンクリートを断熱することで、年間を通じ基礎内部の温度を一定に保てる。
- ④ 外基礎断熱効果による一定温度の基礎空間に、循環型空調設備を併設することで快適な居住と経費の削減が図れる。
- ⑤ 外基礎断熱は四季や外界の温度変化による基礎コンクリートの、冷熱伸縮による亀裂の減少と劣化防止が図れる。
- ⑥ 外断熱による熱橋防止(ヒートブリッジ)と蓄熱効果によって、躯体のカビやダニ等の発生、結露や腐朽の抑制と防止が図れる。
- ⑦ 外基礎断熱は日射や雨水そして大気汚染物質による、基礎コンクリートの中酸化保護や、劣化の軽減と耐用年数の延長が可能になる。
- ⑧ 基礎部分の気密化で外気が入り込むのを防ぎ、室内と床下の温度差を最小限に抑えることが出来る。
- ⑨ 気密化した基礎断熱の床下居住空間は、物置などの収納スペースとして有効利用が図れる。
- ⑩ 防蟻断熱材(オプティフォーム)と各種防蟻商品(オプティシリーズ)を、基礎廻りの随所に施工することで、完璧な防蟻対策が可能になる。